

こちらの本もよんでみてね！

みにくいあひるの子

Eミニ 舟崎 克彦/文, 渡辺 有一/絵 (小学館)

あかいくつ

Eアカ 神沢 利子/ぶん, いわさき ちひろ/え (借成社)

空とぶトランク

Eソラ スズキ コージ/絵, 角野 栄子/文 (小学館)

絵のない絵本

Eエノ 佐々木 マキ/絵, 角野 栄子/文 (小学館)

イーダちゃんの花

Eイタ 市川 里美/絵, 角野 栄子/文 (小学館)

野の白鳥

Eノノ 角野 栄子/訳, バーナデット・ワッツ/文・絵 (小学館)

えんどうまめの上のおひめさま

Eエン 西巻 茅子/絵, 角野 栄子/文 (小学館)

火うち石でおまたせワン！

Eヒウ 佐々木 マキ/絵, 武井 直紀/訳 (三起商行)



子ども読書のまち いちのみや

# アンデルセン の えほん

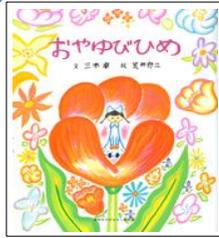
アンデルセン  
ハンス＝クリスチャンセン  
1805年～1875年  
デンマークの作家、詩人  
40年間に約150の童話を  
作りました。  
今も世界中で多くの人に  
愛されつづけています。



一宮市立中央図書館

2014.10

## アンデルセンのえほん

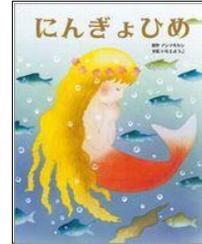


Eオヤ

### おやゆびひめ

おやゆびひめは、とても小さな女の子。ある夜、くるみのからの中であっていると、がまがえるにさらわれてしまいました。さらわれたおひめさまのうんめいはどうなるのでしょうか。

三木 卓/文, 荒井 良二/絵 (講談社)



Eニン

### にんぎょひめ

海にすむにんぎょひめは、15さいになった日に、王子さまをたすけました。王子さまをすきになったにんぎょひめは、こえとひきかえに足をもらうのですが…。

いもと ようこ/文・絵 (金の星社)



Eユキ

### 雪の女王

ある冬の日、ゲルダは雪の女王につれさられたカイをさがしにたびにでます。いろいろなこんなんとなたかいながら、大好きなカイをさがすゲルダのすがたがいんしょうてきです。

ナオミ・ルイス/ぶん, エロール・ル・カイン/え, うつみ よしこ/やく (ほるぷ出版)



Eハタ

### はだかの王さま

むかしむかしあるところに、それはそれはようふくのすきな王さまがすんでいました。ある日、王さまはとくべつなぬので、ようふくを作らせました。さて、どんなようふくでしょうか。

colobockle/絵, 中井 貴恵/再話 (ブロンズ新社)



Eスス

### すずの兵隊さん

すずの兵隊さんは、バレリーナのにんぎょうにあこがれていました。ある日、兵隊さんは風にとばされ、みちばたにおちてしまいます。それから、たいへんなぼうけんがはじまりました。

おぐら あゆみ/やく, フレッド・マルチェリーノ/え, トーア・サイドラー/さいわ (評論社)



Eハナ

### バーナデットのモミの木

森の小さなモミの木は、はやく大きくなってどこかへ行きたいとねがっていました。ある冬、モミの木は、クリスマスツリーになりました。さいしょは、うちょうてんだったモミの木ですが…。

バーナデット・ワッツ/絵, ささき たづこ/訳 (西村書店)



Eフト

### ぶどう酒びんのふしぎな旅

こわれたぶどう酒びん。つかわれて、すてられ、またひろわれて、というぶどう酒びんのたびが、人生とかさなります。かげえでかかれています。

藤城 清治/影絵, 町田 仁/訳 (講談社)



Eマツ

### マッチうりの女の子

とてもさむくてくらい、雪のふるまちをひとりの女の子が歩いていました。足ははだして、すりきれたエプロンにマッチのたばをかかえていました。

乾 侑美子/訳, スベン・オットー/絵 (童話館)